

資料

平成 24 年 度
京丹後市一般会計当初予算の概要

- 予算規模等数値関係編 -

平成 24 年 2 月

京 丹 後 市

平成24年度一般会計当初予算フレーム

予算のポイント

「骨格型」予算の編成

平成24年4月に市長・市議会議員選挙が予定されているため、経常的・継続的事業を中心とした「骨格型」の予算編成

～6月定例会の補正予算で政策的事業などを肉付け計上（予定）～

総合計画との整合

第1次京丹後市総合計画・後期基本計画に掲げる将来像

「ひと みず みどり 歴史と文化が織りなす交流のまち」実現に向け、引き続き、事務事業を実施

合併特例措置廃止等への対策

普通交付税等の合併特例措置の逓減等に備え『合併特例措置逓減対策準備基金』へ5億円を積み立て（平成24年度末 1.5億円）

平成24年度一般会計当初予算 306億3,000万円(対前年度 2.0%)

（骨格型予算）経常的・継続的事業を中心とした予算(6月補正で肉付け計上)

骨格型予算 行政の連続性及び市民サービスの維持に配慮

（基金）23年度末現在高 57.1億円 ⇨ 24年度末現在高見込 57.4億円

対前年度比較 0.3億円、0.5%増加

・将来に備えた合併特例措置逓減対策準備基金を除いた24年度末現在高見込

対前年度比較 4.7億円、10.0%減少

・京丹後市発足時(27.6億円)と比較した基金現在高 約29.8億円増加

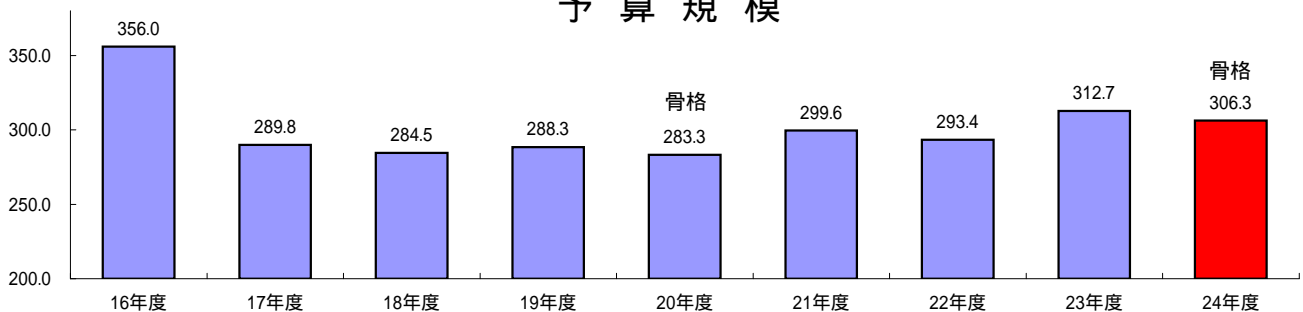
（市債）23年度末現在高 425.8億円 ⇨ 24年度末現在高見込 414.5億円

対前年度比較 11.3億円、2.7%減少

・京丹後市発足時(467.9億円)と比較した市債現在高 約53.4億円減少

単位：億円

予算規模



16年度は、合併による旧町打切分を含む

当初予算の規模等

▶ 当初予算の規模

一般会計	306億3,000万円(H23 312億6,500万円)	6億3,500万円の減	
	対前年度 2.0%	(地方財政計画 0.8%減)	
特別会計	193億4,370万円(H23 187億 600万円)	対前年度 3.4%増	13会計
企業会計	86億9,059万円(H23 80億7,946万円)	対前年度 7.6%増	2会計
計	586億6,429万円(H23 580億5,046万円)	対前年度 1.1%増	

▶ 主な歳入のポイント(一般会計)

(1) 市 税	48億7,074万円(H23 48億7,375万円)	301万円
	対前年度 0.1%	(地方財政計画(市町村分) 0.8%増)
・個人市民税	17億4,750万円(H23 16億3,961万円)	1億789万円
・法人市民税	2億8,707万円(H23 2億5,931万円)	2,776万円
・固定資産税	23億2,101万円(H23 24億1,652万円)	9,551万円
・市たばこ税	3億2,000万円(H23 3億6,000万円)	4,000万円
(2) 地方交付税	139億5,000万円(H23 134億円)	5億5,000万円増
	対前年度 4.1%増	(地方財政計画 0.5%増、地域経済基盤強化・雇用等対策費創設)

臨時財政対策債を含めた場合(実質的な地方交付税の総額)

	152億6,000万円(H23 148億5,000万円)	4億1,000万円増
	対前年度 2.8%増	(地方財政計画 0.4%)

(3) 市 債	37億3,790万円(H23 40億5,200万円)	3億1,410万円
	対前年度 7.8%	(地方財政計画 5.4%)

うち 臨時財政対策債 13億1,000万円(H23 14億5,000万円) 1億4,000万円
対前年度 9.7% (地方財政計画(市町村分) 0.4%)

地方債依存度 12.2%(H23 13.0%) (地方財政計画 13.6%)

プライマリーバランス 17億801万円黒字 (歳入額 - 市債発行額) - (歳出額 - 公債費)

年度末市債現在高見込額 414億4,536万円(H23 425億7,603万円) 2.7%

住民1人当たりの市債額(一般会計) 68.6万円(H23 70.5万円、H22 69.4万円)

H24 60,378人(平成24年1月末現在の住基人口)

全会計の市債年度末現在高 821億9,078万円(H23 835億2,075万円) 1.6%

住民1人当たりの市債額(全会計) 136.1万円(H23 138.3万円、H22 137.2万円)

▶ 主な歳出のポイント(一般会計)

(1) 人 件 費	56億8,933万円(H23 58億9,290万円)	2億357万円
	対前年度 3.5%	
職員給与	52億1,791万円(H23 53億845万円)	1.7% [地方財政計画 1.4%]
	職員数(一般会計) 679人(H23 691人)	12人、1.7%
市長等	6,567万円(H23 6,427万円)	2.2%増
	市長選挙まで市長10%、副市長・教育長5%カット(H23 市長10%、副市長・教育長5%カット)	
議員	1億8,775万円(H23 2億3,904万円)	21.5%
	議員共済会負担率の減 (88.5/100 57.6/100)	4,045万円
その他委員	2億3,397万円(H23 2億8,114万円)	16.8%
	その他委員数 2,855人(H23 2,893人)	

(2) 投資的経費	27億6,076万円(H23 32億8,563万円)	5億2,487万円
	対前年度 16.0% [地方財政計画 3.6%]	

普通建設事業費	27億3,439万円(H23 32億8,563万円)	5億5,124万円
	対前年度 16.8%	
	・(仮称)大宮北保育所整備事業 0万円(H23 9億7,297万円) 皆減	
災害復旧費	2,637万円(H23 0万円)	皆増
	・台風2号災害復旧事業費(市道等楽寺高原線)	

主な普通建設事業			
・地域集会施設整備費補助金	6,095万円	・除雪機械整備事業	3,570万円
・島津保育所耐震化事業	3,757万円	・内水処理対策事業	1億6,781万円
・火葬場建設事業	3,120万円	・街なみ環境整備事業	9,120万円
・峰山川-センター-管理運営事業	1億4,230万円	・小学校給食調理室空調設置事業	3,800万円
・農村災害対策整備事業	8,543万円	・神野小学校増改築事業	5億3,073万円
・水産基盤ストックマネジメント事業	3,000万円	・間人中学校校舎耐震化事業	1億4,379万円
・社会資本整備総合交付金事業	2億7,823万円	・久美浜中学校増改築事業	2億8,556万円

(3) 一般行政経費	86億7,734万円(H23 96億1,194万円)	9億3,460万円
(扶助費を除く)	対前年度 9.7% [地方財政計画 0.4%]	

主なもの

物件費	47億7,992万円(H23 50億4,984万円)	2億6,992万円
	対前年度 5.3%	
補助費等	25億4,511万円(H23 32億6,683万円)	7億2,172万円
	対前年度 22.1%	
	・京都府後期高齢者医療広域連合負担金	
	0円(H23 6億6,317万円)	皆減 繰出金での整理へ変更
	・国営丹後土地改良事業費負担金	
	2,628万円(H23 1億1,370万円)	8,742万円
	・信用保証料補助金	
	4,800万円(H23 6,850万円)	2,050万円
	・北近畿タコ鉄道経営対策基金拠出金	
	1億1,403万円(H23 8,500万円)	2,903万円増

投資及び出資金	2億4,000万円(H23 1億8,000万円) 6,000万円増
	・水道施設改修事業への出資金
積立金	10億7,829万円(H23 10億7,401万円) 428万円増
	・過疎地域振興基金積立金 7,303万円(H23 6,702万円) 601万円増
	・奨学基金積立金 296万円(H23 470万円) 174万円
(4) 扶 助 費	42億1,595万円(H23 42億4,758万円) 3,163万円 対前年度 0.7%
	・子どものための手当給付費 9億8,848万円(H23 12億3,147万円) 対前年度 19.7% 2億4,299万円
	・予防接種費用給付費 7,266万円(H23 9,616万円) 2,350万円 対前年度 24.4%
	・障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費 10億6,918万円(H23 9億3,721万円) 対前年度 14.1%増 1億3,197万円増
	・子ども医療給付費 1億4,085万円(H23 1億2,130万円) 1,955万円増 対前年度 16.1%増
(5) 維 持 補 修 費	2億5,464万円(H23 2億4,085万円) 1,379万円増 対前年度 5.7%増
	・観光指定管理施設修繕 850万円(H23 200万円) 650万円増 対前年度 325.0%増
	・市道維持補修 2,800万円(H23 1,286万円) 1,514万円増 対前年度 117.7%増
	・海岸漂着物回収処理委託料 0万円(H23 1,400万円) 皆減
(6) 繰 出 金	35億8,639万円(H23 26億9,739万円) 8億8,900万円増 対前年度 33.0%増
	・京都府後期高齢者医療広域連合負担金 6億8,896万円(H23 0万円) 皆増 繰出金での整理へ変更
	・公共下水道事業特別会計繰出金 8億円(H23 6億6,100万円) 対前年度 21.0% 1億3,900万円増
	・介護保険事業特別会計繰出金 7億4,361万円(H23 6億9,468万円) 対前年度 7.0%増 4,893万円増
(7) 公 債 費	54億4,558万円(H23 52億8,870万円) 1億5,688万円増 対前年度 3.0%増 (地方財政計画 1.2%)
	・住民参加型市場公募債「京丹後、まち、未来債」5年満期一括償還 3億円 対前年度 皆増 (減債基金 3億円充当)

▶ 基金での財源確保

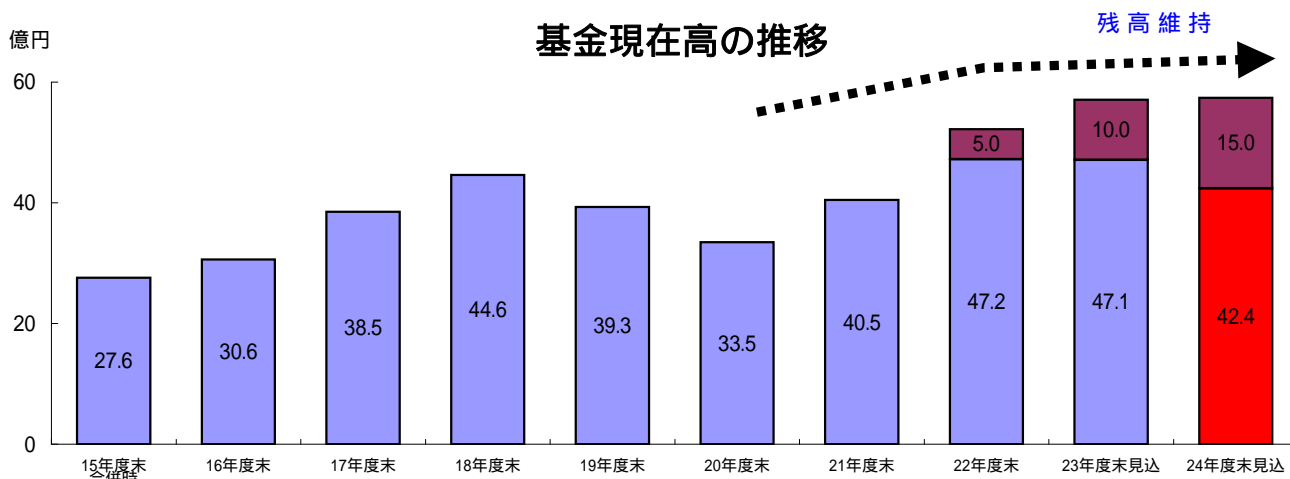
財政調整基金の取り崩し	5億5,000万円 (H23 7億4,000万円)
減債基金の取り崩し	3億円 (H23 0万円)
その他特定目的基金の取り崩し	1億9,803万円 (H23 2億3,830万円)
計	10億4,803万円 (H23 9億7,830万円)

財政調整基金は予算編成時において、未確定歳入の代替財源等として計上、年度内で復元努力
減債基金の取り崩しは、平成19年度に発行した住民参加型市場公募債の満期一括償還に充当

▶基金現在高全体は約0.3億円増加（京丹後市発足時比較 約29.8億円増加）
 ただし、合併特例措置逓減対策準備基金を除いた基金現在高は対前年度約4.7億円の減少

一般会計の基金現在高は、平成24年度末で57億4,440万円（見込み）としており、平成23年度末基金現在高（見込み）と比べ3,026万円（0.5%）増。
 しかしながら、合併特例措置の逓減・廃止に備えるために設置した“合併特例措置逓減対策準備基金”（H22～）の残高を除くと42億4,402万円（見込み）となり、平成23年度末と比較し4億6,999万円、10.0%の減少。

合併特例措置逓減対策準備基金は、急激な歳出削減の抑制に活用予定

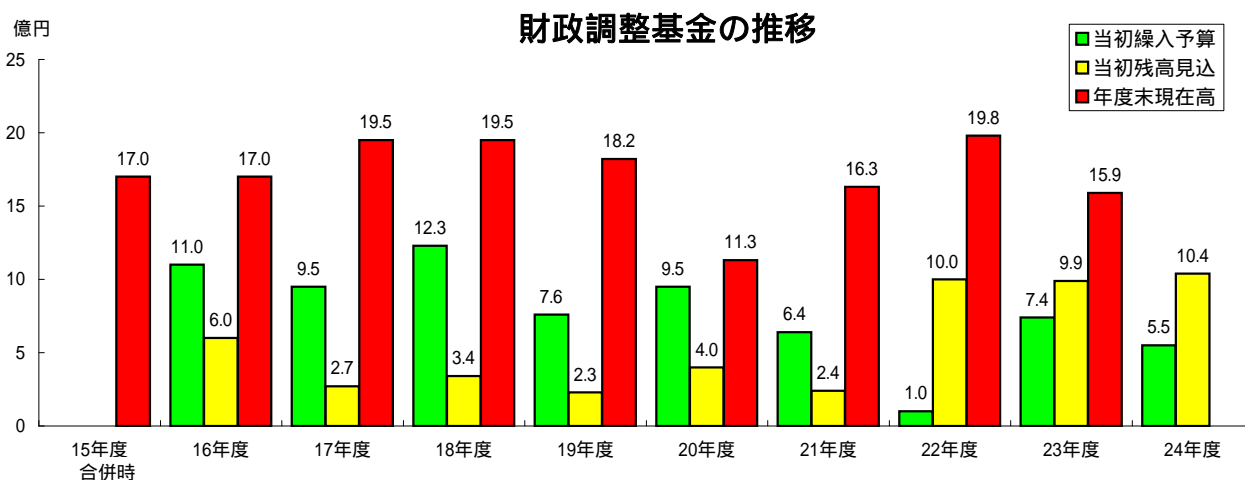


18年度末の一時的増加については、蒲井・旭地域振興基金(4.7億円)によるもの。

住民1人当たりの基金額(一般会計) 9.5万円(H23 9.5万円、H22 8.6万円、H21 6.7万円)
 平成24年1月末時点の住基人口60,378人

！ (関連) 財政調整基金の状況

当初予算編成において、年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てた財政調整基金を、未確定な財源に代えて繰入金として一定額計上している。なお、当初予算編成時には基金現在高が一時的に低くなるが、年度中に復元努力を行う。



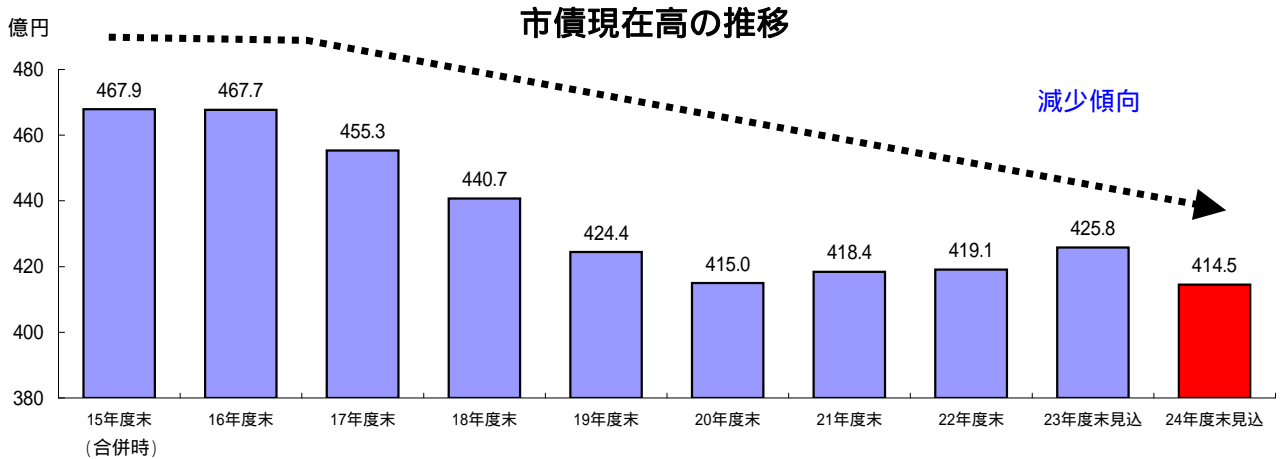
15年度の当初繰入金については、合併前のため表示していない。
 23年度及び24年度の年度末現在高については、年度末見込みの数値である。

住民1人当たりの財政調整基金額(一般会計) 1.7万円(H23 2.6万円、H22 3.3万円、H21 2.7万円)
 平成24年1月末時点の住基人口60,378人

▶ 市債現在高は対前年度約11.3億円減少（京丹后市発足時との比較では約53.4億円減少）

一般会計の市債現在高は、平成24年度末で414億4,536万円と見込んでおり、平成23年度末市債現在高見込みと比較し、11億3,067万円（2.7%）となる。
京丹后市合併時に比べ約53.4億円の減少

後年度の財政負担を考慮し、発行市債の精査、線上償還の検討により市債残高を抑制



20年度末から23年度末見込への増加は、ブロードバンドネットワークや統合保育所など大型事業実施によるもの。
23年度末見込は、H24年度への繰越事業の借入予定分10.8億円を含んでいるため、H23決算時には415.0億円と見込んでいる。

住民1人当たりの市債額（一般会計） 68.6万円 (H23 70.5 H22 69.4万円、H21 69.3万円)

平成24年1月末時点の住基人口60,378人

▶ 投資的経費の動向(骨格型予算につき6月補正で肉付け)

24年度投資的経費（一般会計）	27.6億円
< 対前年度 5.3億円、16.0% >〔地方財政計画 3.6%（実質）〕	
23年度繰越分の投資的経費	14.3億円
(防災行政無線デジタル化整備事業繰越分 4.1億円、学校施設耐震化・再配置事業 4.5億円、災害復旧事業 2.5億円、その他事業繰越等分 3.2億円)	
実質的な投資的経費	合計 41.9億円

平成24年度当初予算以外の投資的経費として、国の補正予算により平成23年度3月補正で計上する防災行政無線整備事業や学校施設耐震化・再配置事業、また、道路改良事業、災害復旧事業など多額の事業を平成24年度に繰り越すため、平成24年度中に実施する実質的な投資的経費は41.9億円となる。

